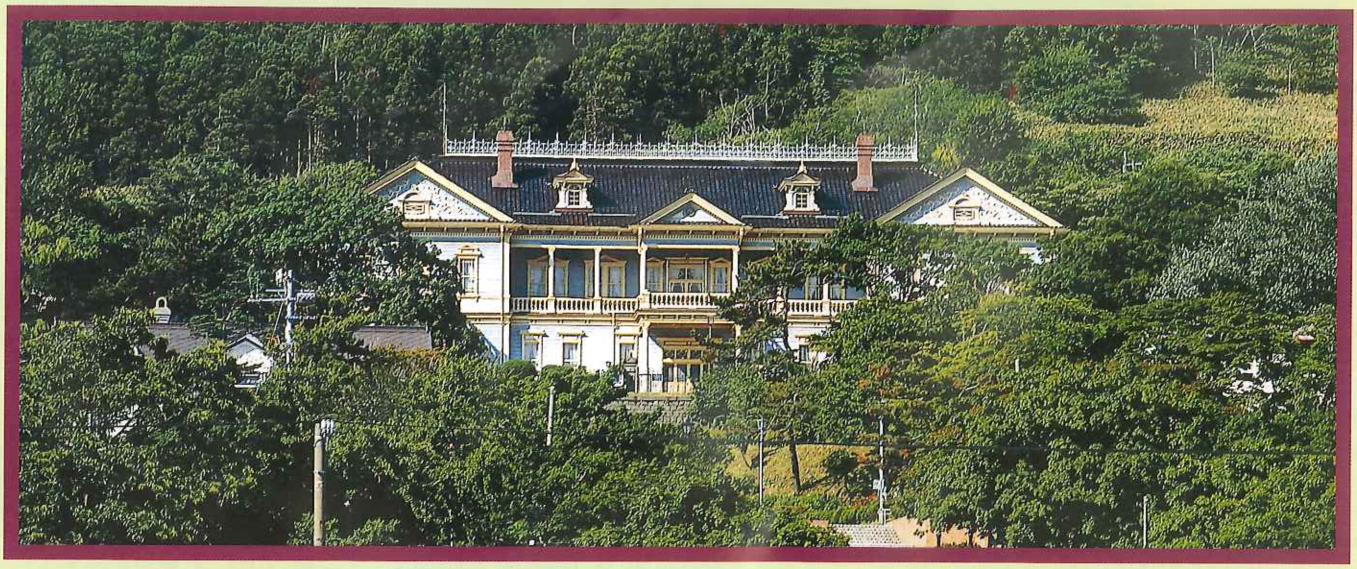
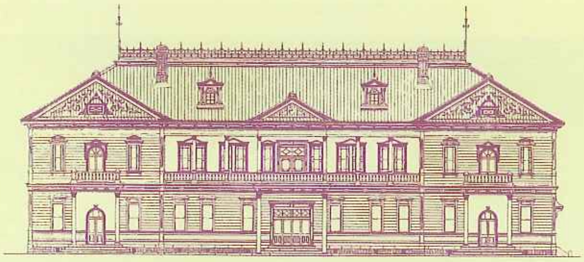
函館市重要文化財旧函館区公会堂

OLD PUBLIC HALL OF HAKODATE WARD





スタンプ

●ご案内

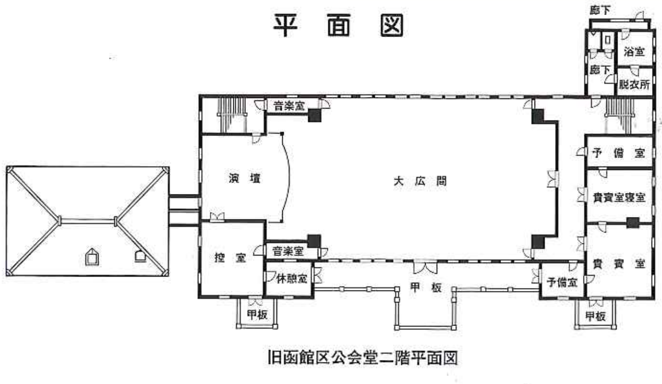
公開時間／午前9時～午後7時（4月～10月）
　　　　　午前9時～午後5時（11月～3月）
休 館 日／12月31日～1月3日
　　　　　館内整理のため臨時休館(随時)することがあります。
入 館 料／大人３００円　学生·生徒·児童１５０円
　　　　　(2館共通入館料/大人500円　学生·生徒·児童250円)
　　　　　(3館共通入館料/大人720円　学生·生徒·児童360円)
　　　　　(4館共通入館料/大人840円　学生·生徒·児童420円)
※20名様以上の団体は２割引、市内の65歳以上の方は一般料金の半額(いずれも共通入館券を除く)
※幼児及び市内の障がい者の方は無料。
（ ）内は、函館市重要文化財旧函館区公会堂、函館市北方民族資料館、函館市文学館、函館市旧イギリス領事館のうち2館、3館、4館いずれかをご観覧する場合の共通入館券の料金。

公益財団法人函館市文化·スポーツ振興財団
函館市重要文化財旧函館区公会堂
〒040-0054　函館市元町11番13号　電 話(0138)22-1001
FAX(0138)22-8284
URL　http://www.zaidan-hakodate.com/

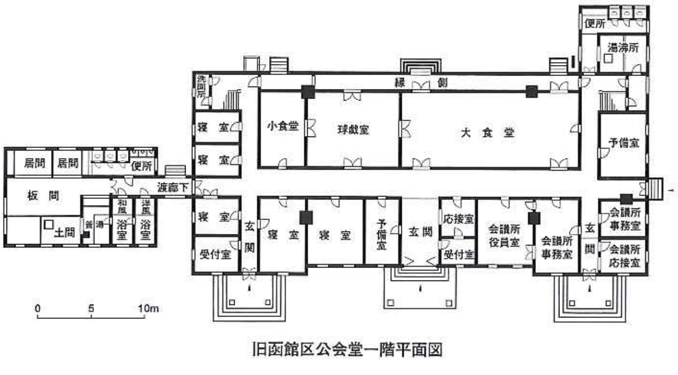
●概　要

所在地	函館市元町11番13号	建物総面積	1,900.123㎡(575.79坪)
建築年	明治43年（1910年）9月	1·2階面積(車寄含)	1,761.308㎡(533.73坪)
構　造	本　館　木造二階建　桟瓦葺	附　属　棟	138.815㎡（42.06坪)
	附属棟　木造一階建　渡廊下付属　桟瓦葺		

平　面　図



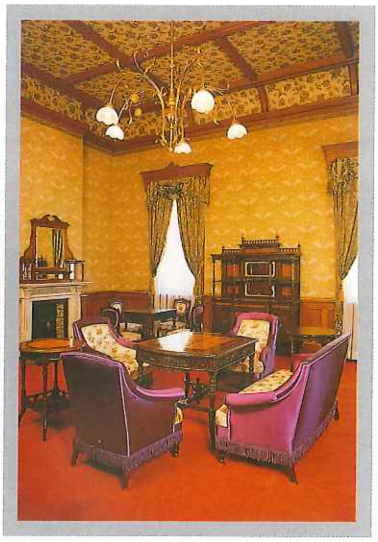
旧函館区公会堂二階平面図

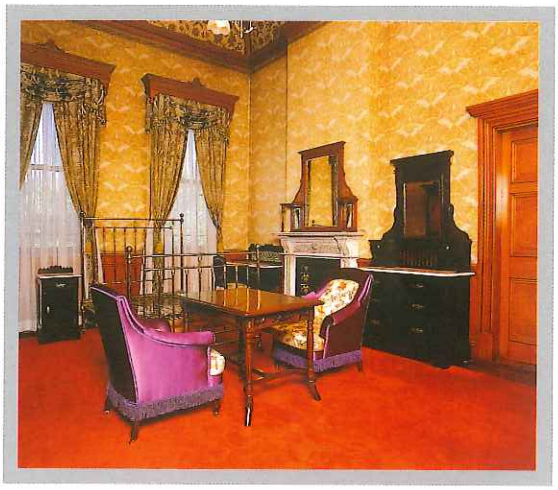


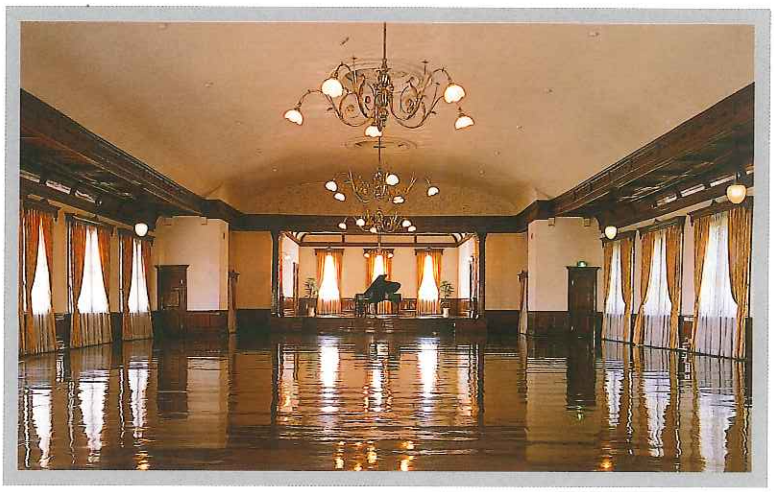
旧函館区公会堂一階平面図

旧函館区公会堂は、明治42年5月に起工し、翌43年9月に竣工した洋風の建物です。
明治40年8月の大火により、住民の集会所であった町会所が焼失したため、住民有志により「公会堂建設協議会」が結成され、当時の豪商相馬哲平氏からの5万円の寄附をもとにして約5万8千円をもって建築されたもので、設計は当時の函館区技手小西朝次郎、監督は函館区技手渋谷源吉、請負は村木甚三郎の手によるものでした。
この建物は、本館と附属棟からなり、本館は木造2階建の左右対称形で2階にはベランダを配しているほか、屋根窓を置き、玄関・左右入口および2階ベランダの柱頭部には柱頭飾りがあるなど特徴的な様式を表しており、その建築意匠・技法などが高く評価され、本館は昭和49年5月に、附属棟は昭和55年12月に国の重要文化財に指定されました。
旧函館区公会堂は、明治44年8月、皇太子殿下（大正天皇）の行啓の宿舎として、また、大正11年7月には摂政宮殿下（昭和天皇）の御来道にも使用された由緒深い建物であり、昭和32年からは函館市公会堂として使用されてきましたが、昭和55年度から3カ年の保存修理工事を経て往時の姿を再現し、現在は、コンサートホールとして広く市民に親しまれております。

Old Public Hall of Hakodate ward is a western style building. Construction started in May 1909, and was completed in September 1910.
The hall consists of a main building and an annex. The main building is made of wood, and has two-storeys. It is designed symmetrically with an upstairs veranda and skylights. The columns of the centre gate, both side entrances, and the second storey veranda are all distinctively carved in the same pattern.
Because of the main building's unusual architectural designs, it was designated as an Important Cultural Property in May 1974. The annex was similarly designated in December 1980.

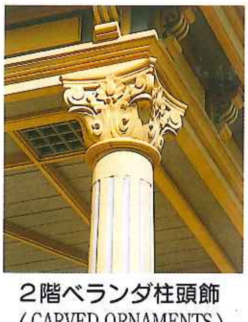

御座所（RECEPTION ROOM）
壁・天井には、植物文様（アールヌーボー様式）の外国製壁紙が貼られている。


御寝室（MASTER GUEST ROOM）
当時は真鍮パイプのベッドが高級だったらしく、行啓写真などにもみられ、又椅子の布地はすべて高級な絹を織ったものとなっている。


大広間（CONCERT HALL）
腰廻りが板張りで、これより上は白漆喰塗仕上げであり、バルコニーのドアは、採光のためか上半が縁模様入りのガラスとなっている。

中心飾りとシャンデリア
（CENTRE ORNAMENT AND CHANDELIER）
中心飾は折上式と平面式があり、シャンデリアはU字型が貴賓室、S字型が大広間その他と使い分けされている。

デザインは、いわゆる「ルネッサンス式」といったものになるが、ヨーロッパの正統的なものではない。ただシンメトリーなところや飾柱の彫刻などにその片鱗がみられる。


2階ベランダ柱頭飾
（CARVED ORNAMENTS ON THE COLUMN）

●衣裳レンタル料金
20分間…1,000円(税込)
●ヘアメイク・ワンポイントメイク
…………1,000円(税込)
●衣裳館営業時間
午前9時～午後5時
●休業日
休館日および、
12月26日～2月28日

ハイカラ衣裳館

いにしえの明治の御代へ
タイムスリップ！

ハイカラ衣裳館は旅先の思い出づくりをお手伝いしております。クラシックな佇まいに彩りを添える、素敵なドレスで記念のスナップを…